



平成 24 年 12 月 13 日

各位

会社名 コマニー株式会社  
代表者名 代表取締役社長 塚本 幹雄  
(コード番号 7945 名証第二部)  
問合せ先 取締役管理統括本部長 塚本 健太  
(TEL. 0761-21-1144)

(訂正)「平成 24 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、海外における事業及びそれに関わる取引に関して、不適切な処理が行われたとの疑義が生じたため、平成 24 年 10 月 3 日に当社と利害関係の無い外部有識者のみによる第三者委員会を設置し調査を行い、平成 24 年 10 月 30 日に同委員会より調査報告書を受領しました。

この調査結果を受けて、当社は連結範囲の変更の要否、関連当事者との取引に係る記載の訂正の要否等を検討いたしました。また、これを契機に、中国の連結子会社の売上高計上等の会計処理及び当社の過去の決算における繰延税金資産の回収可能性等の会計処理について再度検討を行い、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成 23 年 7 月 29 日付「平成 24 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」(数値は、平成 23 年 8 月 11 日付「平成 24 年 3 月期 第 1 四半期決算短信決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正についての内容を反映)の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には\_\_を付して表示しております。

以 上



【訂正後】

## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 名

上場会社名 コマニー株式会社

コード番号 7945 URL <http://www.comany.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 幹雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 川口 幸一

TEL 0761-21-1144

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

## (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,545	4.5	△353	—	△343	—	△360	—
23年3月期第1四半期	5,306	4.1	△707	—	△704	—	△737	—

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 △315百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △773百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△40.51	—
23年3月期第1四半期	△82.82	—

## (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	25,461	16,188	63.4
23年3月期	26,567	16,619	62.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 16,139百万円 23年3月期 16,575百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,000	1.9	△500	—	△500	—	△520	—	△58.43
通期	27,500	5.8	300	488.6	300	238.8	140	—	15.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】P.3「サマリー情報(その他)」に関する事項をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	9,924,075株	23年3月期	9,924,075株
24年3月期1Q	1,024,275株	23年3月期	1,024,275株
24年3月期1Q	8,899,800株	23年3月期1Q	8,899,837株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間及び当第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第1四半期連結累計期間についても百万円単位に組替え表示しております。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(追加情報) .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) 重要な後発事象 .....	8
5. 補足情報 .....	9
受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年3月11日に発生した東日本大震災の影響により先行きは不透明な状況となっております。

このような情勢のもと、当社は営業部門の強化を進め、新規顧客の開拓や既存顧客への提案営業による受注の拡大、顧客ニーズに適応する製品の開発等、積極的に取り組んでまいりました。その結果、売上高は前年同四半期と比べ2億39百万円増加の55億45百万円となりました。

損益面では、全社を挙げて原価低減活動に取り組んだ結果、売上総利益率は38.6%(前年同四半期比9.4ポイント改善)となりました。営業損失は3億53百万円(前年同四半期は営業損失7億7百万円)、経常損失は3億43百万円(前年同四半期は経常損失7億4百万円)、四半期純損失は3億60百万円(前年同四半期は四半期純損失7億37百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ① 日本

日本国内においては、東日本大震災の影響もありましたが、被災地における復旧特需への対応、また東京においては、引き続き需要の回復が見られました。この結果、当セグメントの売上高は53億79百万円(前年同四半期比3.7%増)となりました。

## ② 中国

中国国内においては、当社グループの企業間連携、補完、交流を積極的に行い、中国国内の販売が伸長しました。この結果、当セグメントの売上高は1億66百万円(前年同四半期比38.9%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ11億5百万円減少の254億61百万円となりました。

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ9億49百万円減少の155億56百万円となりました。これは主に、現金及び預金が5億45百万円増加となりましたが、受取手形及び売掛金が19億13百万円減少したこと等によります。固定資産は、前連結会計年度末と比べ1億56百万円減少の99億4百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減価償却等によります。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ5億8百万円減少の39億73百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が8億50百万円減少したこと等によります。固定負債は、前連結会計年度末と比べ1億66百万円減少の52億99百万円となりました。これは主に、長期借入金が1億50百万円減少したこと等によります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ4億30百万円減少の161億88百万円となりました。これは主に、利益剰余金が4億76百万円減少したこと等によります。自己資本比率は、前連結会計年度末と比べ1.0ポイント上昇の63.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間はほぼ計画通りの状況であり、平成23年4月28日に発表しました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,612	6,157
受取手形及び売掛金	9,359	7,445
商品及び製品	830	986
仕掛品	90	133
原材料及び貯蔵品	464	722
繰延税金資産	63	63
その他	273	274
貸倒引当金	△186	△226
流動資産合計	16,506	15,556
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,614	2,572
機械装置及び運搬具（純額）	1,084	1,036
土地	3,389	3,389
建設仮勘定	0	0
その他（純額）	171	150
有形固定資産合計	7,260	7,150
無形固定資産		
その他	578	537
無形固定資産合計	578	537
投資その他の資産		
投資有価証券	880	852
長期貸付金	87	90
その他	1,282	1,399
貸倒引当金	△28	△142
投資その他の資産合計	2,222	2,217
固定資産合計	10,061	9,904
資産合計	26,567	25,461

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,233	1,383
短期借入金	674	626
未払法人税等	85	37
賞与引当金	267	375
役員賞与引当金	7	2
その他	1,212	1,547
流動負債合計	4,482	3,973
固定負債		
長期借入金	2,105	1,955
繰延税金負債	95	84
再評価に係る繰延税金負債	434	434
退職給付引当金	2,547	2,543
その他	283	281
固定負債合計	5,465	5,299
負債合計	9,947	9,272
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,121	7,121
資本剰余金	7,412	7,412
利益剰余金	3,201	2,725
自己株式	△947	△947
株主資本合計	16,788	16,311
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51	35
土地再評価差額金	226	226
為替換算調整勘定	△491	△434
その他の包括利益累計額合計	△212	△172
少数株主持分	44	49
純資産合計	16,619	16,188
負債純資産合計	26,567	25,461



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	5,306	5,545
売上原価	3,754	3,406
売上総利益	1,551	2,139
販売費及び一般管理費	2,259	2,492
営業損失(△)	△707	△353
営業外収益		
受取利息	2	7
受取配当金	9	11
持分法による投資利益	0	—
受取賃貸料	4	3
デリバティブ評価益	—	7
その他	23	18
営業外収益合計	39	48
営業外費用		
支払利息	9	9
持分法による投資損失	—	0
為替差損	0	12
売上割引	5	5
デリバティブ評価損	2	—
デリバティブ決済損	13	7
その他	5	4
営業外費用合計	37	38
経常損失(△)	△704	△343
特別損失		
固定資産除却損	0	1
投資有価証券評価損	0	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10	—
特別損失合計	10	1
税金等調整前四半期純損失(△)	△715	△345
法人税等	19	11
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△734	△356
少数株主利益	2	3
四半期純損失(△)	△737	△360

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△734</u>	<u>△356</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47	△16
為替換算調整勘定	8	58
その他の包括利益合計	<u>△38</u>	<u>41</u>
四半期包括利益	<u>△773</u>	<u>△315</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△776</u>	<u>△319</u>
少数株主に係る四半期包括利益	<u>2</u>	<u>4</u>

(追加情報)

(格満林(南京)実業有限公司の売上高計上等)

当第1四半期連結会計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

当社は、中国の連結子会社の売上高計上等の会計処理について再度、検討を行いました。この結果、格満林(南京)実業有限公司の売上高、売上原価、売掛金、棚卸資産、貸倒引当金及び買掛金の計上に関する証憑の一部が保管されていないことなどが判明しました。このため、同社に保管されていた試算表その他の帳簿等をもとに訂正報告書の四半期連結財務諸表を作成しております。なお、同社の売上高、売上原価、売掛金、棚卸資産、貸倒引当金及び買掛金は、四半期連結損益計算書及び四半期連結貸借対照表の中に以下のとおり含まれております。

<u>売上高</u>	<u>116百万円</u>
<u>売上原価</u>	<u>148百万円</u>
<u>売掛金</u>	<u>459百万円</u>
<u>棚卸資産</u>	<u>305百万円</u>
<u>貸倒引当金</u>	<u>△134百万円</u>
<u>買掛金</u>	<u>72百万円</u>

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(5) 重要な後発事象

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

5. 補足情報

受注及び販売の状況

① 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比 (%)
日本	6,289	101.5	5,852	94.3
中国	<u>199</u>	<u>120.1</u>	<u>737</u>	<u>94.2</u>
合計	<u>6,488</u>	<u>101.9</u>	<u>6,589</u>	<u>94.3</u>

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
日本	5,379	103.7
中国	<u>166</u>	<u>138.9</u>
合計	<u>5,545</u>	<u>104.5</u>

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。



【訂正前】

## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月11日

上場取引所 名

上場会社名 コマニー株式会社

コード番号 7945 URL <http://www.comany.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 幹雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 川口 幸一

TEL 0761-21-1144

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,515	4.4	△366	—	△356	—	△369	—
23年3月期第1四半期	5,282	3.7	△760	—	△757	—	△849	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △329百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △888百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△41.55	—
23年3月期第1四半期	△95.45	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	25,428	—	16,164	—	—	63.6
23年3月期	26,539	—	16,609	—	—	62.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 16,164百万円 23年3月期 16,609百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,000	2.5	△500	—	△500	—	△520	—	△58.43
通期	27,500	5.9	300	—	300	619.7	140	—	15.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】P.3「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	9,924,075株	23年3月期	9,924,075株
24年3月期1Q	1,024,275株	23年3月期	1,024,275株
24年3月期1Q	8,899,800株	23年3月期1Q	8,899,837株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間及び当第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第1四半期連結累計期間についても百万円単位に組替え表示しております。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) 重要な後発事象 .....	8
5. 補足情報 .....	8
受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年3月11日に発生した東日本大震災の影響により先行きは不透明な状況となっております。

このような情勢のもと、当社は営業部門の強化を進め、新規顧客の開拓や既存顧客への提案営業による受注の拡大、顧客ニーズに適応する製品の開発等、積極的に取り組んでまいりました。その結果、売上高は前年同四半期と比べ2億33百万円増加の55億15百万円となりました。

損益面では、全社を挙げて原価低減活動に取り組んだ結果、売上総利益率は38.4%(前年同四半期比10.1ポイント改善)となりました。営業損失は3億66百万円(前年同四半期は営業損失7億60百万円)、経常損失は3億56百万円(前年同四半期は経常損失7億57百万円)、四半期純損失は3億69百万円(前年同四半期は四半期純損失8億49百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ① 日本

日本国内においては、東日本大震災の影響もありましたが、被災地における復旧特需への対応、また東京においては、引き続き需要の回復が見られました。この結果、当セグメントの売上高は53億79百万円(前年同四半期比3.7%増)となりました。

## ② 中国

中国国内においては、当社グループの企業間連携、補完、交流を積極的に行い、中国国内の販売が伸長しました。この結果、当セグメントの売上高は1億35百万円(前年同四半期比42.4%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ11億11百万円減少の254億28百万円となりました。

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ9億55百万円減少の155億23百万円となりました。これは主に、現金及び預金が5億32百万円増加となりましたが、受取手形及び売掛金が19億20百万円減少したこと等によります。固定資産は、前連結会計年度末と比べ1億56百万円減少の99億4百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減価償却等によります。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ5億円減少の39億64百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が8億51百万円減少したこと等によります。固定負債は、前連結会計年度末と比べ1億66百万円減少の52億99百万円となりました。これは主に、長期借入金が1億50百万円減少したこと等によります。



(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ4億44百万円減少の161億64百万円となりました。これは主に、利益剰余金が4億85百万円減少したこと等によります。自己資本比率は、前連結会計年度末と比べ1.0ポイント上昇の63.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間はほぼ計画通りの状況であり、平成23年4月28日に発表しました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,579	6,111
受取手形及び売掛金	9,493	7,573
商品及び製品	704	876
仕掛品	90	133
原材料及び貯蔵品	464	722
繰延税金資産	63	63
その他	271	269
貸倒引当金	△186	△226
流動資産合計	16,478	15,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,614	2,572
機械装置及び運搬具（純額）	1,084	1,036
土地	3,389	3,389
建設仮勘定	0	0
その他（純額）	170	150
有形固定資産合計	7,259	7,149
無形固定資産		
その他	578	537
無形固定資産合計	578	537
投資その他の資産		
投資有価証券	880	852
長期貸付金	20	20
その他	1,350	1,486
貸倒引当金	△28	△142
投資その他の資産合計	2,222	2,217
固定資産合計	10,060	9,904
資産合計	26,539	25,428

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,227	1,375
短期借入金	674	626
未払法人税等	79	32
賞与引当金	267	375
役員賞与引当金	7	2
その他	1,208	1,551
流動負債合計	4,464	3,964
固定負債		
長期借入金	2,105	1,955
繰延税金負債	95	84
再評価に係る繰延税金負債	434	434
退職給付引当金	2,547	2,543
その他	283	281
固定負債合計	5,465	5,299
負債合計	9,930	9,263
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,121	7,121
資本剰余金	7,412	7,412
利益剰余金	3,238	2,752
自己株式	△947	△947
株主資本合計	16,824	16,339
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51	35
土地再評価差額金	226	226
為替換算調整勘定	△494	△437
その他の包括利益累計額合計	△215	△175
純資産合計	16,609	16,164
負債純資産合計	26,539	25,428

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	5,282	5,515
売上原価	3,791	3,400
売上総利益	1,490	2,115
販売費及び一般管理費	2,251	2,481
営業損失(△)	△760	△366
営業外収益		
受取利息	2	7
受取配当金	9	11
持分法による投資利益	0	—
受取賃貸料	4	3
デリバティブ評価益	—	7
その他	23	18
営業外収益合計	39	48
営業外費用		
支払利息	9	9
持分法による投資損失	—	0
為替差損	0	12
売上割引	5	5
デリバティブ評価損	2	—
デリバティブ決済損	13	7
その他	5	4
営業外費用合計	37	38
経常損失(△)	△757	△356
特別損失		
固定資産除却損	0	1
投資有価証券評価損	0	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10	—
特別損失合計	10	1
税金等調整前四半期純損失(△)	△767	△358
法人税等	81	11
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△849	△369
四半期純損失(△)	△849	△369

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△849	△369
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47	△16
為替換算調整勘定	8	57
その他の包括利益合計	△38	40
四半期包括利益	△888	△329
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△888	△329
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(5) 重要な後発事象

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

5. 補足情報

受注及び販売の状況

① 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比 (%)
日本	6,289	101.5	5,852	94.3
中国	<u>179</u>	<u>100.7</u>	<u>701</u>	<u>91.8</u>
合計	<u>6,468</u>	<u>101.4</u>	<u>6,554</u>	<u>94.0</u>

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
日本	5,379	103.7
中国	<u>135</u>	<u>142.4</u>
合計	<u>5,515</u>	<u>104.4</u>

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。